

JR 琴似駅直結 空中歩廊 デジタルサイネージ及びサイン計画

札幌市立大学 デザイン学部

井上 かの子

浦本 昂志

岡沢 紗恵

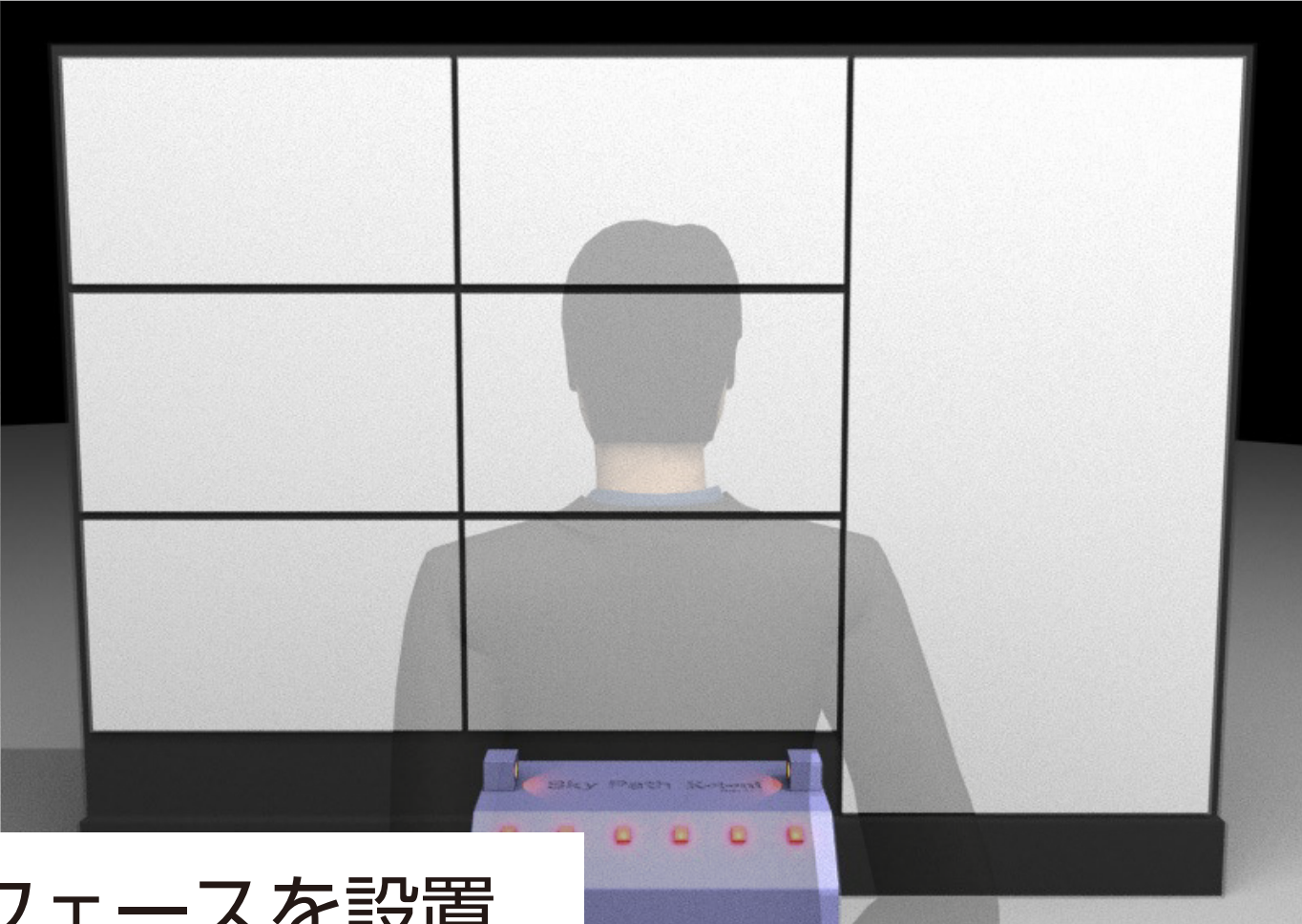
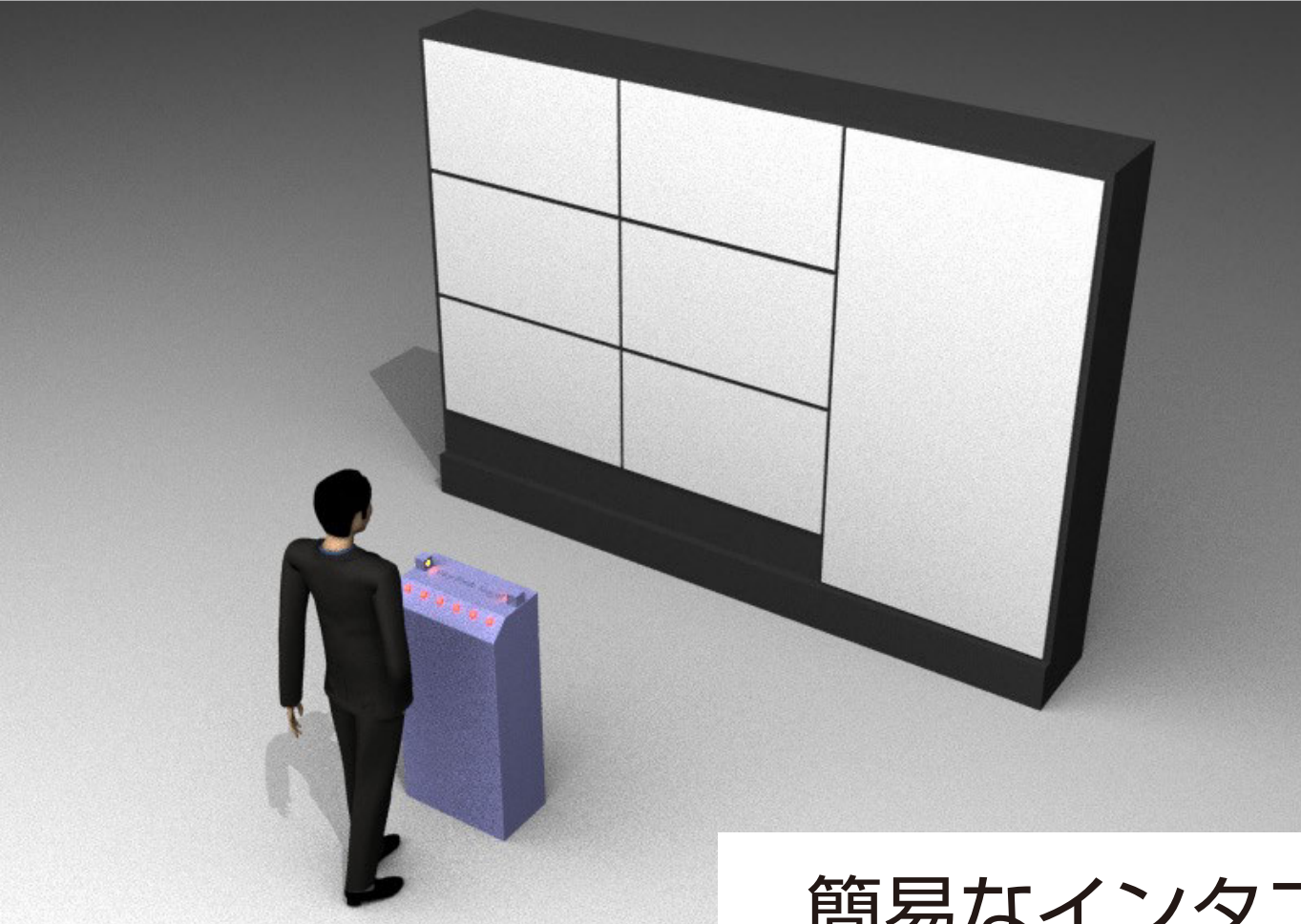
宮尾 笑由子

村野 朱苑

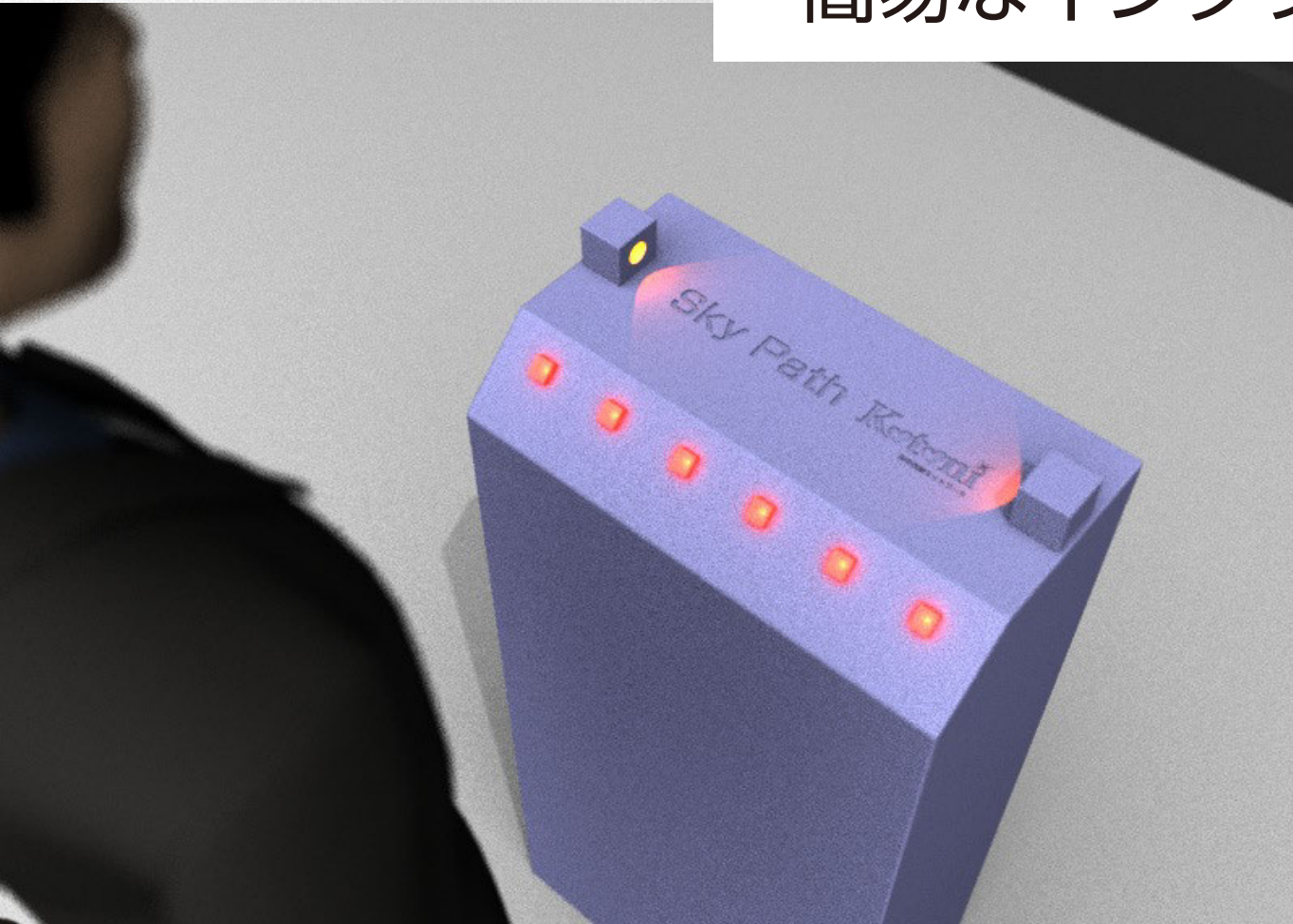
柿山 浩一郎

**デジタル(サイネージ)
と
アナログ(サイン・印刷物)
の組み合わせで
迷い人を誘導するには？**

**デジタル(サイネージ)の
インタラクティブ性を利用して
迷い人に空間を体験的に
把握させることは可能なのか？**



簡易なインタフェースを設置



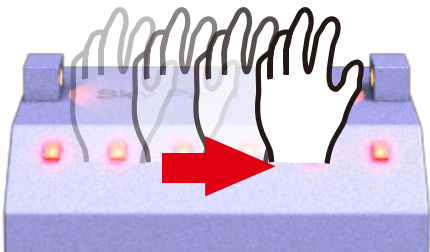
目的地：AVCT

Sky Path Kotoni

あと 230 歩
あと 345 m

① 目的地ボタンを押す

② 手を左から右へ動かす



目的地までの空間を、疑似体験させることで
空間・距離感を把握させ、迷わせない



**擬似的に、体験したとしても
500mも歩いていれば
人は、必ず、不安になる。**

デジタル(プロジェクション)で 不安感を除去する方策



プロジェクターで壁面に空を映し、
「空」という世界観を演出します。

時間帯に合わせて空の様子が変わります。
夕刻の例





時間帯に合わせて空の様子が変わります。
夜の例

数百m歩いた所で、 間違っていないかを アナログに確認する方策

案内看板概要図

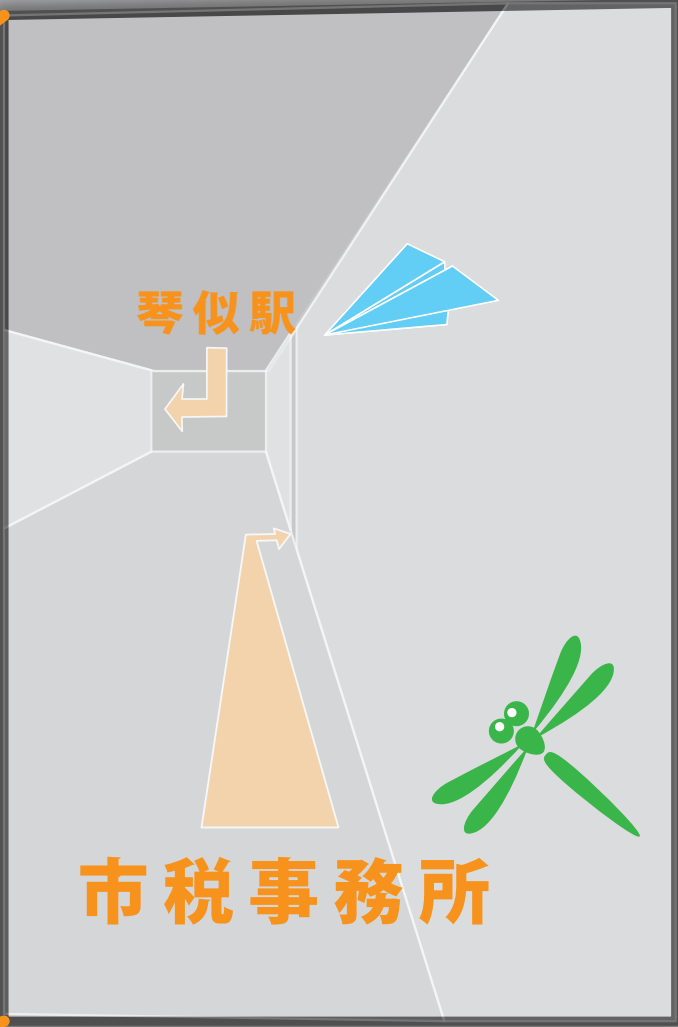


案内看板イメージ



足跡マークに合わせて立ちます

仕組みのイメージ



風景と案内図を重ねることで

仕組みのイメージ



行く先に何があるのか
可視化できます



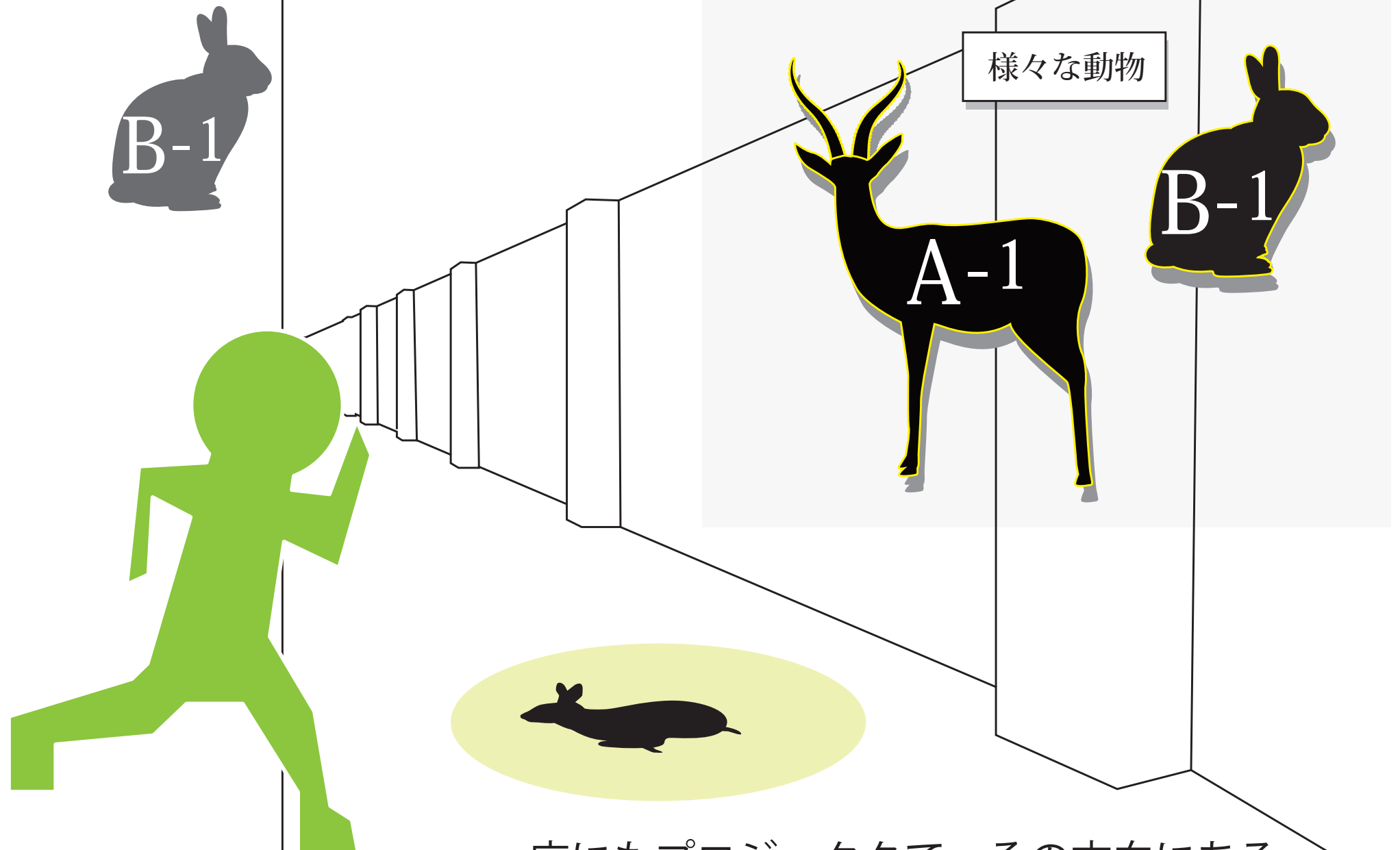
案内看板配置例

通路が長く続く地点に設置
行く先に何があるかわかりやすく



人は、分岐点で不安になる。
各分岐点で、
適切な誘導をする方策の検討

1、出口ごとに番号と動物を割り振る



床にもプロジェクタで、その方向にある
出口（動物）を映す（ムービー）。

2、サイネージには動物が走って案内する映像を

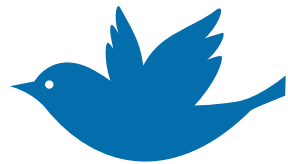


また、この場所に愛称をつけランドマークの役割を

ランドマーク的な マーク(アイコン)の検討が必要

**施設数・広告主候補数・建物数
歩廊内の分岐点数、等から
8つのマーク(色彩)を提案**

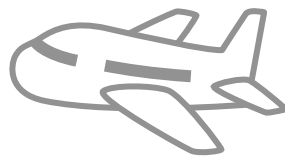
鳥(青)



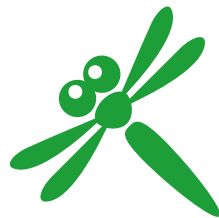
風船(赤)



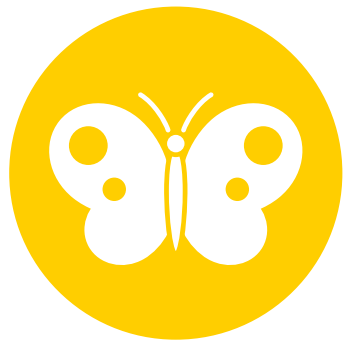
飛行機(白)



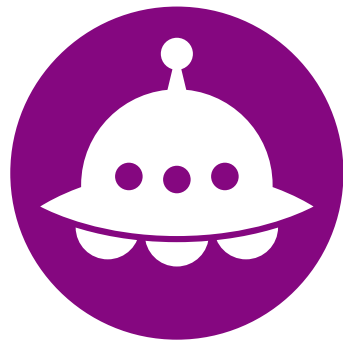
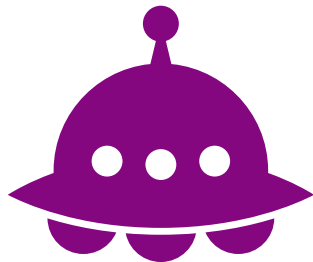
トンボ(緑)



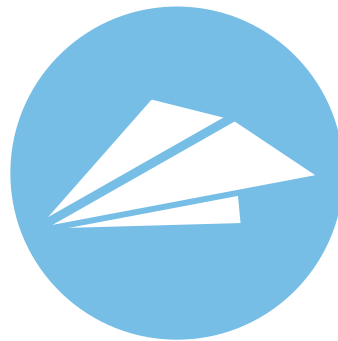
ちょうちょ(黄)



U F O (紫)



紙ひこうき(水色)



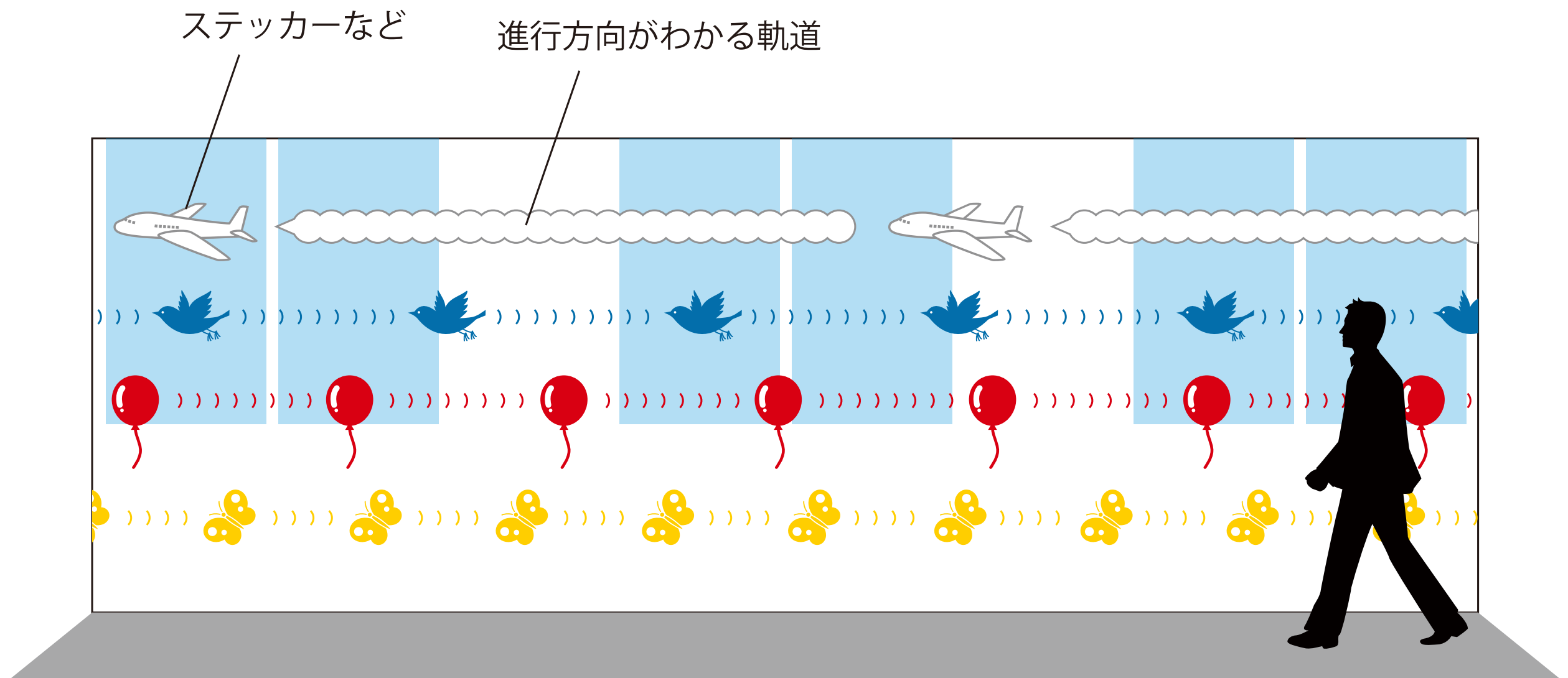
気球(オレンジ)



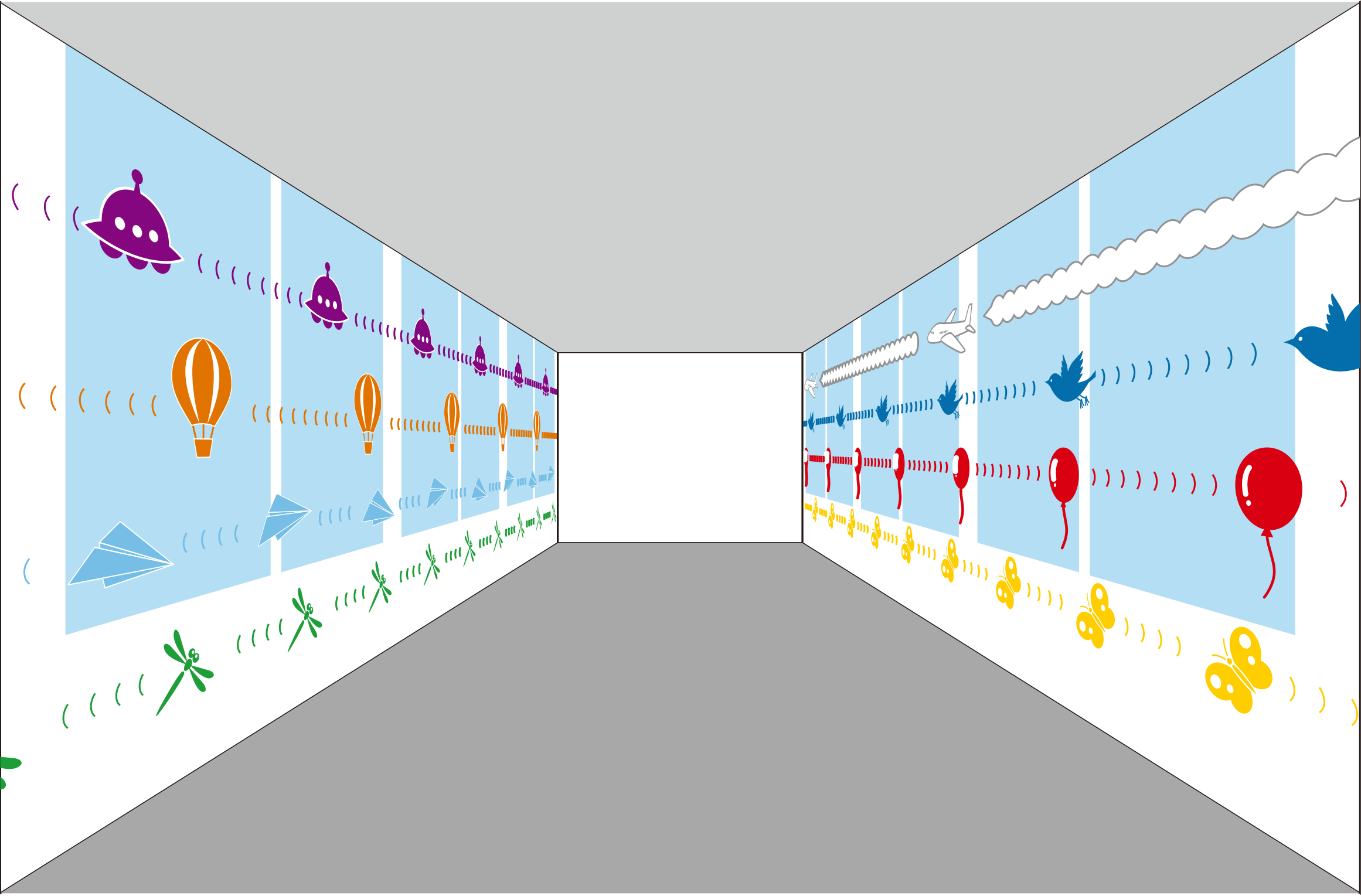
8つのマーク(色彩)を 移動経路に配して 不安感を除去する方策

○ 移動中の歩行者を安心させる誘導

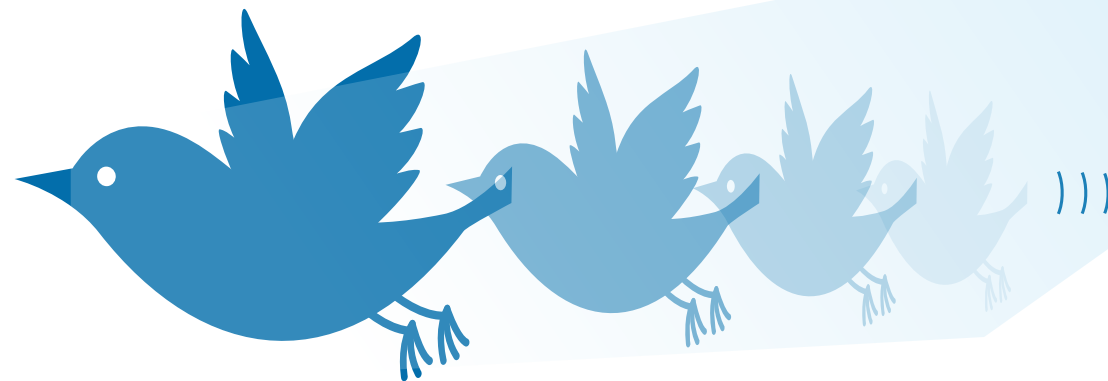
壁面（窓）に描かれた各シンボルを道しるべとして、壁づたいに目的地まで誘導する案



(イメージ)



☆ 可能であれば…



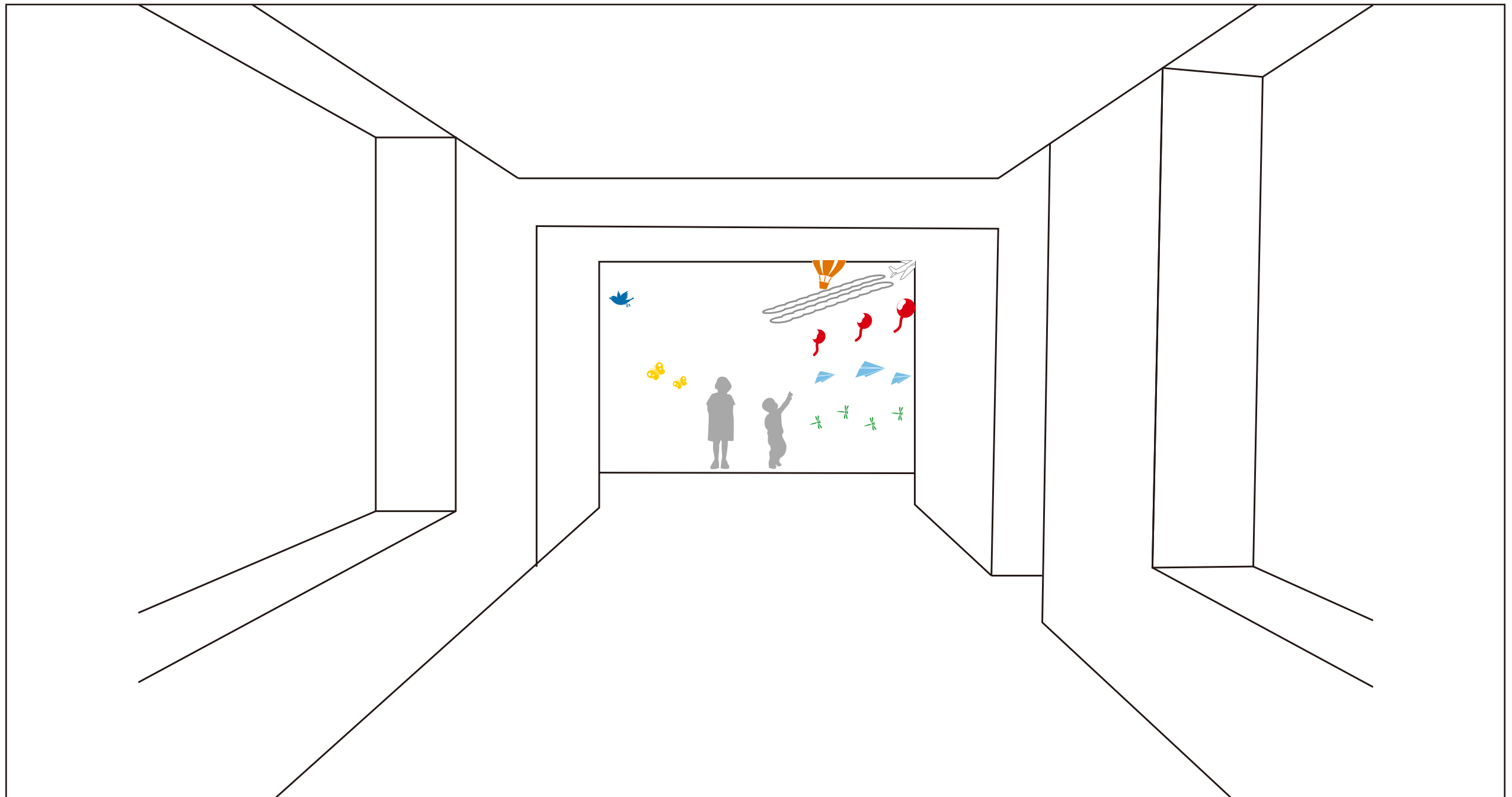
プロ
ジェクター

天井に設置したプロジェクターから、動いているシンボルの映像を映し出す
→ そのシンボルを追いかけていくことで目的地までたどり着ける

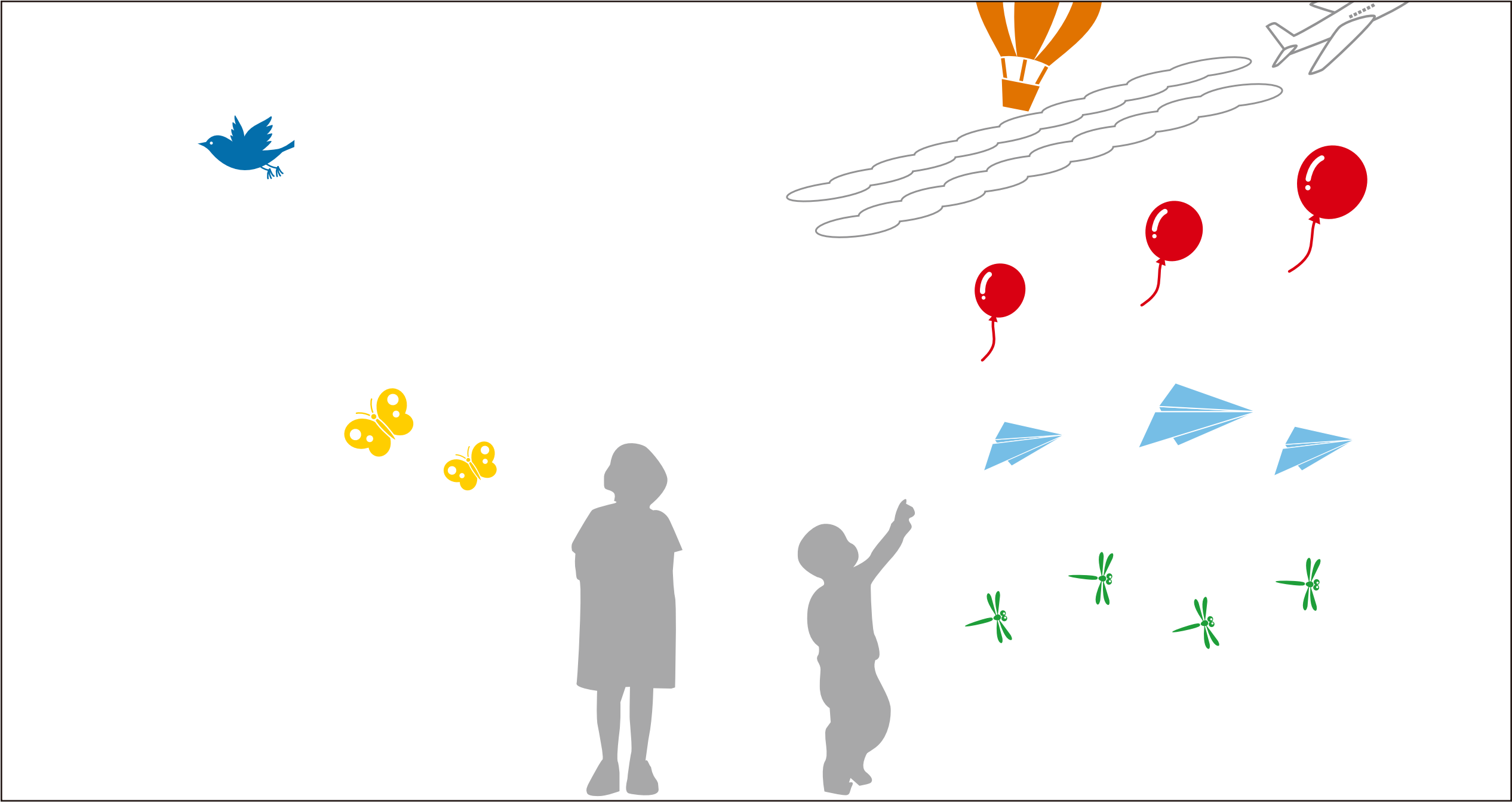
スマートフォン等と連動させて、必要な時にだけ
そのシンボルが表示されるようにしては？

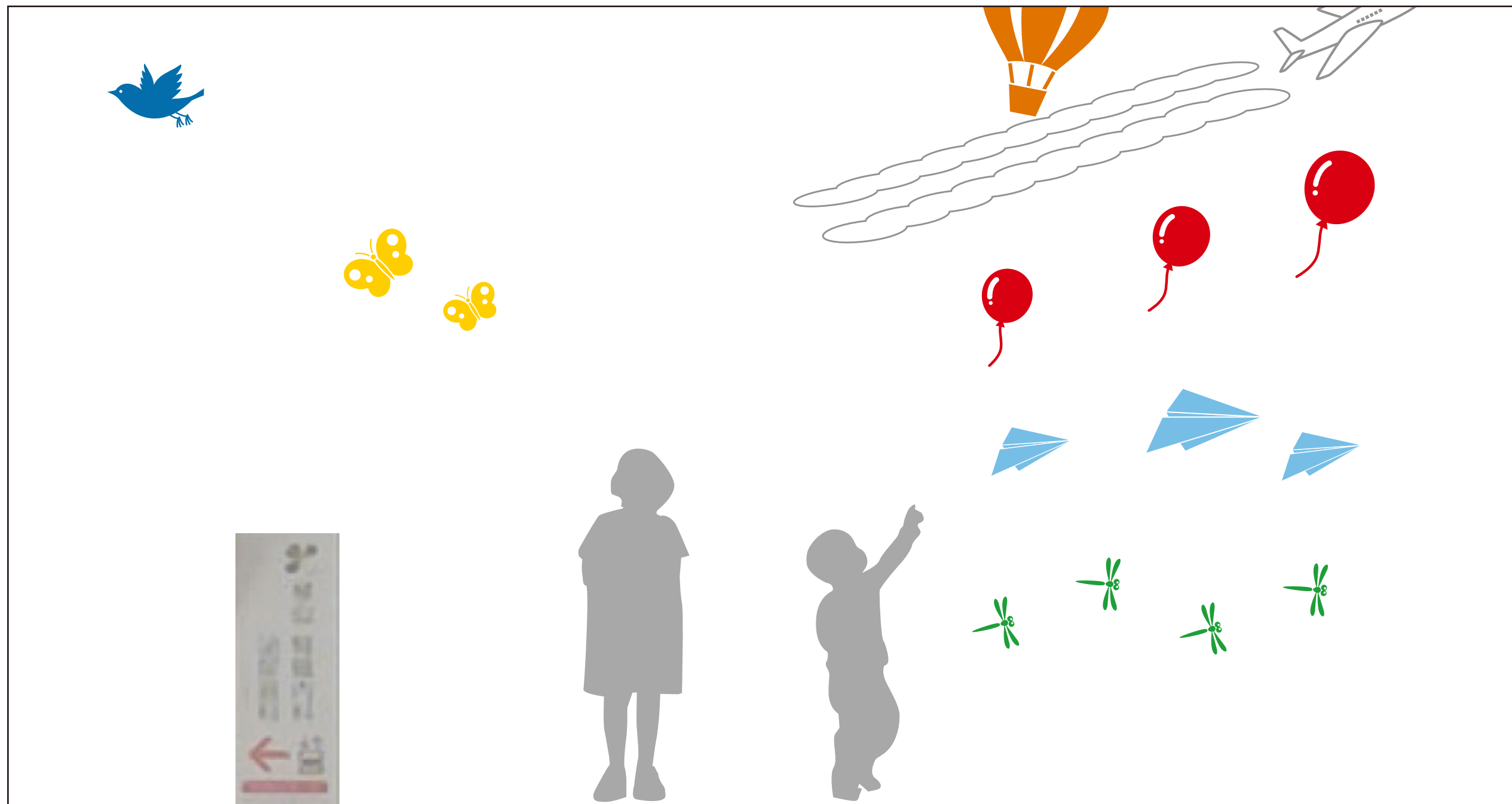


8つのマーク(色彩)を 分岐点に配して 不安感を除去する方策

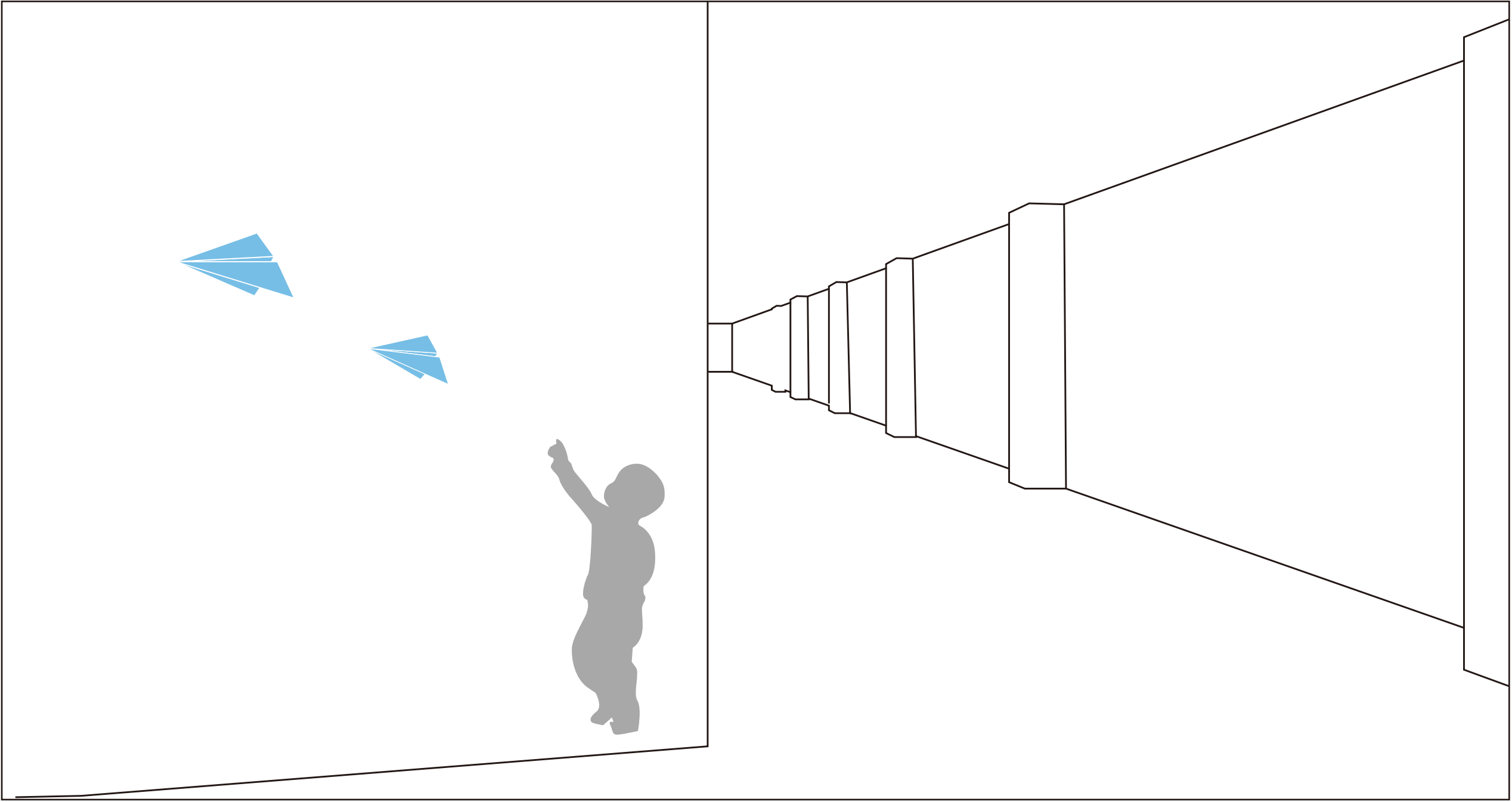


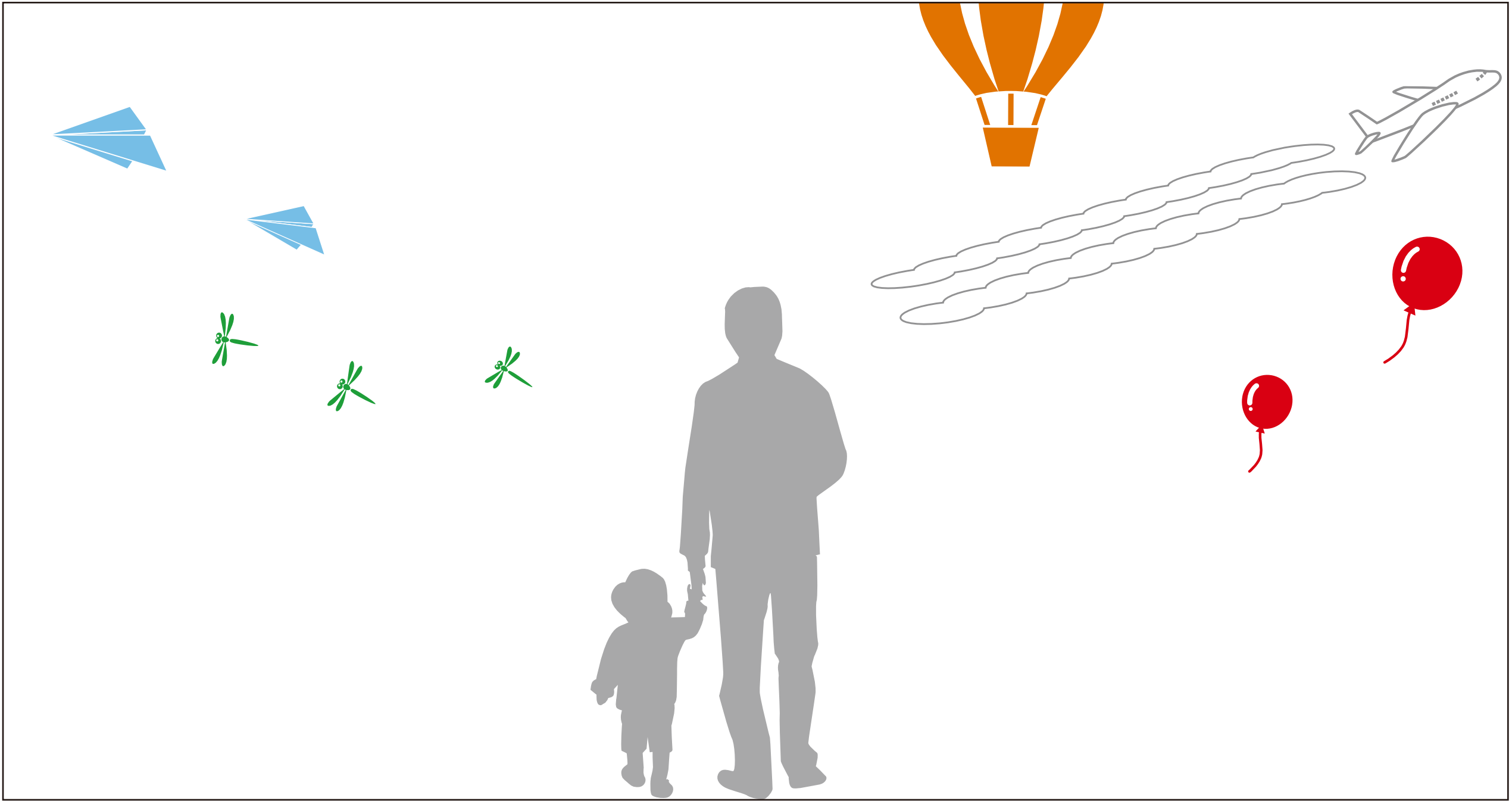
分岐点に見える壁に左右それぞれの方向にあるアイコンを描く





余白の部分に店舗ごとの案内を置くことも考えられる



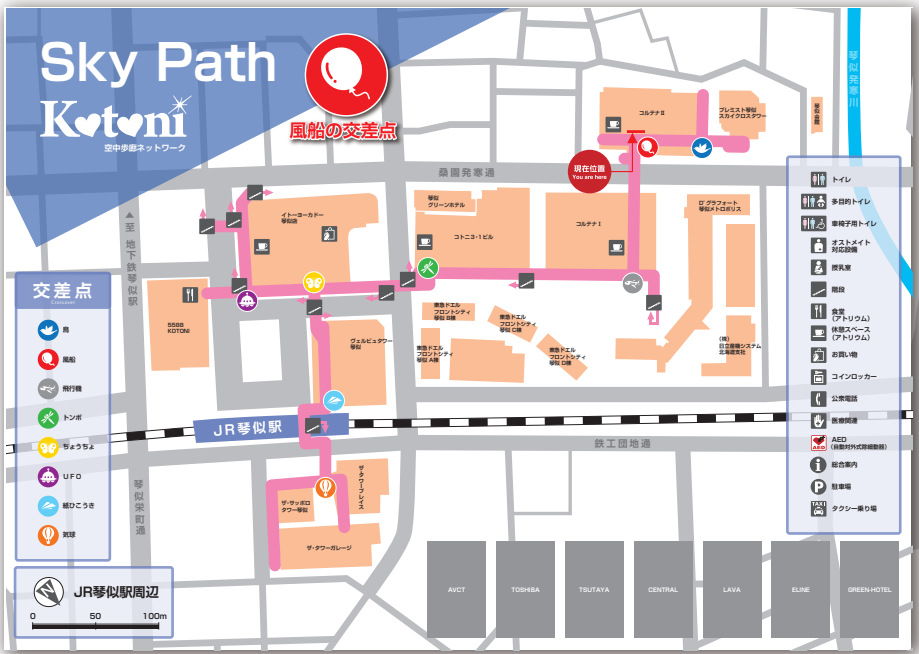


駅から遠ざかるにつれてアイコンの数が減る

現実的な、サイン計画....

【アナログの担当】
空間把握 と 記憶補助（ルート誘導）

A1サイズ歩廊壁面サイン【縦】



A1 サイズ 歩廊壁面サイン【横】



名刺サイズのカード（裏面は広告）

記憶補助

空間把握

現実的な、サイン計画....

【デジタルの担当】
広告宣伝 と アナログへの誘導



Sky Path  ビジョン

45秒で、琴似の歩廊空間をご案内しています！



広告宣伝

企業ロゴ表示【15秒間】

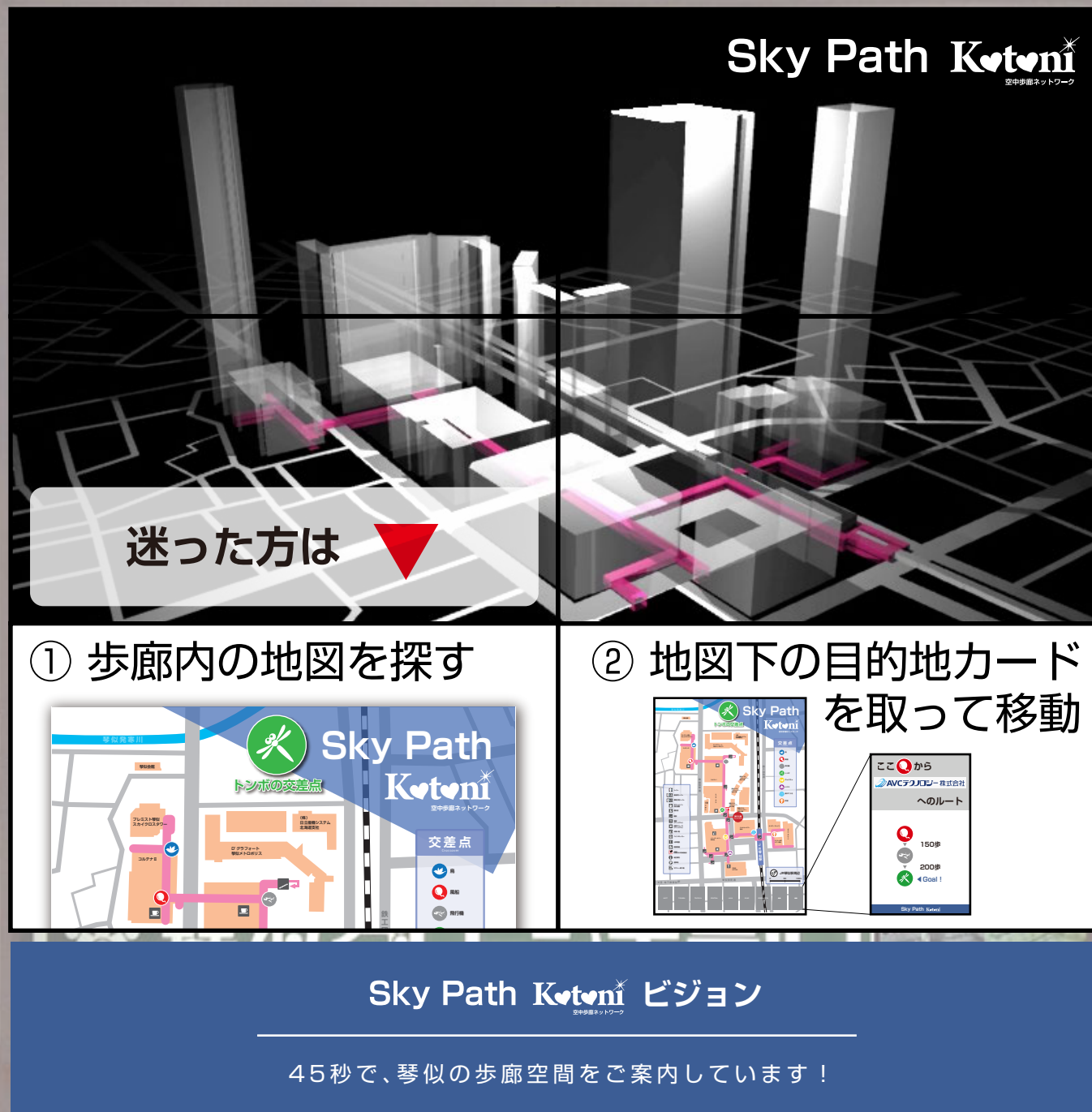


広告宣伝

Sky Path  ビジョン

45秒で、琴似の歩廊空間をご案内しています！

企業CM(静止画)【15秒間】



アナログへの誘導

歩廊地図・カードの使い方【15秒間】

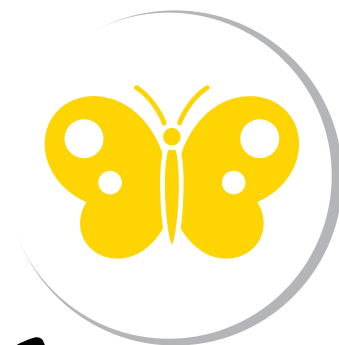
それだけでいいのか？

**歩廊空間を利用する人々にとっての
空間の質の向上方策**

建物ごとにマークを振り分ける

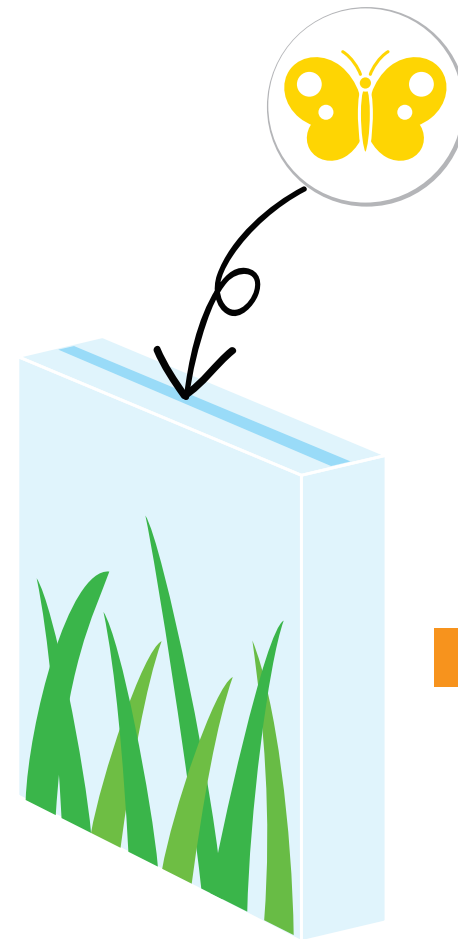


行きたい目的地と同じ
マークのカードを取り、
道の途中にあるサインを
たどって歩く

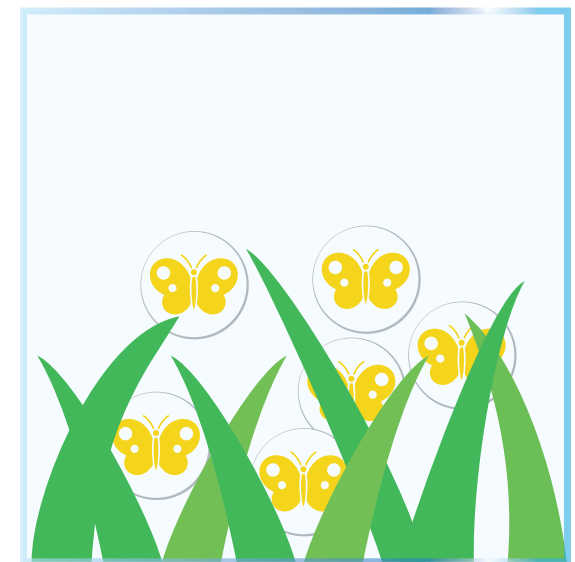


各建物に透明なケースが設置されている

透明なケース

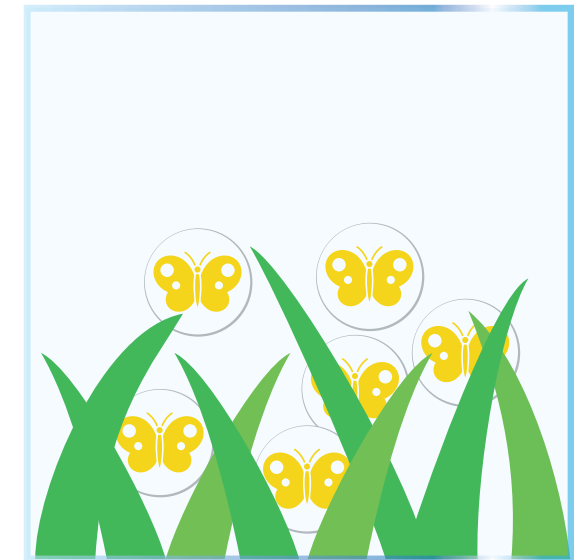
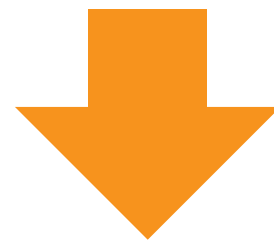


カード投入



訪れた人の数だけ
カードがたまる

初めて訪れた人の数が可視化



歩廊空間を共有する人々を繋ぐ



ご清聴、有り難うございました。

忌憚なき、ご意見をお聞かせ下さい。